


井田川地区北

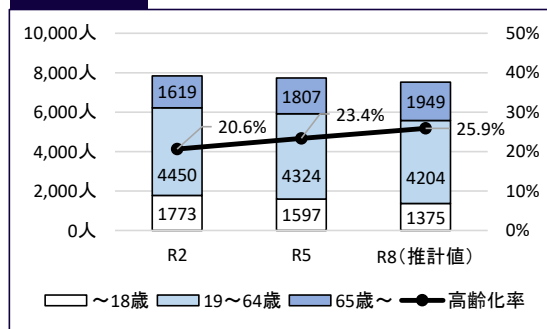
◆概要

	【位置図】	まち協名	井田川北まちづくり協議会		
		所在地	亀山市みどり町55-2	電話	0595-83-5117
		地区構成	みどり町 みずほ台 みずきヶ丘 川合町(ひとみヶ丘・山田自治会)		
		地域特性	亀山市の北東部に位置しており、鈴鹿市の発展と相まって40年程前から新興団地への転換が行われ、地区内にスーパーなどの商業施設が複数あり、現在では古い団地と新しい団地が共存する地域となっています。みどり町では、少子高齢化が進み、みずほ台・ひとみヶ丘・山田では50代の人口が最も多く、次いで20代の人口が多くなっており、みずきが丘では、ファミリー層が多く、子どもの人口が地区内で突出しています。		
面積	109.0ha	ホームページ	https://idakita542770402.wordpress.com/		
めざす姿	豊かな絆を結びあい愛着と誇りの持てるまち				
地域の誇り	『ささえ愛たい』を発足して、高齢者等への支援に取り組んでいる				

◆人口

	令和2年	令和5年	令和8年 (推計値)	増減	
総人口	7,842人	7,728人	7,528人	-114人	
人口密度	71.97人/ha	70.93人/ha	69.09人/ha	-1.05人/ha	
65歳以上	人口	1,619人	1,807人	1,949人	188人
	比率	20.6%	23.4%	25.9%	2.7%
18歳以下	人口	1,773人	1,597人	1,375人	-176人
	比率	22.6%	20.7%	18.3%	-1.9%
外国籍	人口	108人	150人	42人	
	比率	1.4%	1.9%	0.6%	

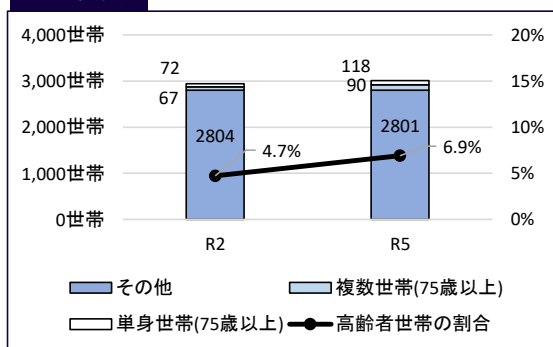
◆人口推移



◆世帯

	令和2年	令和5年	増減
総世帯	2,943世帯	3,009世帯	66世帯
単身世帯 (75歳以上)	67世帯	90世帯	23世帯
複数世帯 (75歳以上)	72世帯	118世帯	46世帯
高齢者世帯割合	4.7%	6.9%	2.2%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	令和2年	令和5年	増減
要支援1.2	51人	58人	7人
要介護1~5	104人	118人	14人
合計	155人	176人	21人

◆地域組織

	令和2年	令和5年	増減
自治会	13	22	9
老人クラブ	1	0	-1
子ども会	3	1	-2

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	11
主任児童委員	1
福祉委員	43
介護保険施設・事業所	3
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	1
児童福祉施設・事業所	0
病院・一般診療所	1
歯科診療所	1
保育所	0
幼稚園	3
認定こども園	0
放課後児童クラブ	4
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	17

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	令和2年	令和5年	増減
ふれあいいきいきサロン	2	1	-1
子育てサロン	0	1	1
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員
福祉委員 自治会長

◆活動内容

【訪問活動】

80歳以上の高齢者に対し、福祉委員及び自治会長が交流や見守り体制の整備のため年2回訪問活動を行っています。

【その他】

高齢者のための出前講座や認知症サポーター養成講座など定期的に研修会を行っています。



みんなで祝う敬老会

◆ちよこボラ活動

○井田川北ささえ愛たい

対象者：一人・二人暮らし高齢者世帯、障がい者世帯
活動内容：庭の草取り、庭木の伐採、ゴミ出しなど
井田川北地区で生活する住民がいつまでも安心して暮らしていけるよう、身近で寄り添う応援団体として取り組んでいます。



中学生と一緒に炊き出し訓練

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・青壮年ソフトボール大会
- ・みんなで一緒にグラウンドゴルフ大会
- ・ふれあいマラソン大会
- ・みんなで祝う敬老会
- ・安心見守り訪問
- ・中学生と一緒に炊き出し訓練
- ・防災訓練

◆生活支援コーディネーターからのコメント

井田川地区北の人口は市内で最も多い7,728人で、そのうち23.4%にあたる1,807人が65歳以上です。地域内3,009世帯のうち、6.9%にあたる208世帯が75歳以上で構成されています。また、地域内人口の1.9%にあたる150人が外国籍です。

地域の特色として、「もっとおせっかいをしていこう!」を合言葉に、80歳以上の方への訪問など住民同士の顔が見える関係性を築いていけるよう各部会で事業を進めています。令和2年1月に福祉部が中心となり発足したちよこボラ団体「井田川北ささえ愛たい」も発足5年目を迎え、住民のちょっとした困りごとであるゴミ出しや草刈りなどの依頼件数も年々増加してきており、地域を支える応援団体として多くの住民に認知されてきています。今後はちよこボラの活動やまちづくり協議会の事業に学生など若い世代も参加できるよう検討されており、住民同士のつながりを次世代へ継承していくことが期待されます。